



令和2年度 5月号

学園だより

令和2年5月8日 発行

中央区立宇佐美学園

静岡県伊東市宇佐美545番地

宇佐美っ子へ：「今、できること」

園長 小久保 秀雄

新型コロナウイルス感染症対策のために、今年度は5月に入った今なお、入園式が行えていないという状況ですが、元気に過ごされているでしょうか。

なかなか先行きが見えない中、いつ宇佐美学園に行けるのだろうと不安に思うこともあるかもしれません。しかし、これまでの歴史をひもといてみても、必ず収束の日はやってきます。みんなで力を合わせて、あと少し、踏ん張っていきましょう。

入園式は行えていませんが、今年度の宇佐美学園の状況をお知らせすることにしました。

今年度は、区内11校の出身校から22名（3年：10名、4年：4名、5年：4名、6年：4名）が「宇佐美っ子」として新たなスタートを切ります。

宇佐美学園には、中央区では味わうことができない大自然があります。目の前に広がる山々の緑と海の青さ。この大自然を使った学びが、宇佐美学園の特徴の一つです。もう一つの大きな特徴は、寮生活です。寝食共にする友達とのかかわり合いの中で、規則正しい生活習慣と、相手の立場や気持ちを考える思いやりの心を育てていきます。

今年度は、何が、どこまでできるか分かりませんが、宇佐美学園にみんなが集まったときに笑顔になれるように、先生や寮の職員、学校部の職員、食堂の方々、そして地域の方々が、一生懸命準備を進めています。そのスタートの日を目指して、「今、できること」をがんばっていきましょう。宇佐美っ子が「今、できること」、それは、入園面接の時に掲げた目標に向かって、何か一つでもいいからチャレンジを始めることです。「体力」を課題に挙げた子は、縄跳びにチャレンジしてみるのもいいでしょう。「生活習慣」を課題に挙げた子は、身の回りの掃除や整理から取り組んでみるのもいいでしょう。まず、できることを考えて、チャレンジを始めてみることです。

そして、もう一つ大切なのは、「健康」を維持することです。うがい・手洗いを始め、コロナウイルス感染症予防のために挙げられていることをしっかりと実践することです。

宇佐美学園で一緒に学べる日は必ず来ます。その日に向けて、「今、できること」をがんばっていきましょう。

各ご家庭でも、今までに例のない対応にご尽力のことと存じます。子どもたちと共に、保護者の方々が「今、できること」を考えていただき、進めていただければと思います。

今年度も、宇佐美っ子と共に、学校・寮の教職員、保護者の皆様、地域の方々と一体となり、「チーム宇佐美」としてみんなで宇佐美学園で成長していくことを大切にしていきます。今後とも、ご理解、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

入園式が行えていないのですが、このような状況を鑑み、今年度の担任、及び教職員を
発表することにいたしました。詳しくは、下欄をご覧ください。

また、各担任より子どもたちへの電話連絡を考えています。詳しい時程などは、別紙を
ご覧ください。

令和2年度 教職員組織

<転出者>

・
・
・

<転入者>

・
・

<学校部>

<寮 部>



桜は散り、緑に包まれる学園



校庭に実っている甘夏